

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 製品評価技術基盤機構	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	LC/TOF-MSの保守	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ワイディンシステム(株)	
入札経緯及び結果	平成26年3月10日公告(参加資格:役務ABCD) 平成26年3月11日~25日現場説明(一者参加) 平成26年3月26日入札 契約金額:3,477,600円	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを策定して職員へ周知
②業務等準備期間の十分な確保	○	落札から業務開始まで6日
③公告期間の見直し	○	公告期間16日
④公告周知方法の改善	○	経済産業省の調達情報ホームページから当機構調達情報ホームページへリンク可能
⑤電子入札システムの導入	×	導入予定なし
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者の入札不参加理由:応札者以外ダウンロードなし
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札公告した旨を周知、複数年契約又は公募への移行を検討		
契約監視委員会のコメント		
<p>特定な用途に特化した機器のメンテナンスでは、よほどの大型案件でない限り、納入業者以外が入札することは考えにくい。保守という業務の内容、場所の特殊性を考えると一者応札はやむを得ないと思われる。同種機器の保守を行っている部署の情報と比較し、金額の妥当性を検証すること。</p> <p>それを踏まえ、年限を限って複数年契約とすることが妥当である。その場合、他業者が参入することを阻害しないように、業務内容を詳細に明らかにして、適当な間隔で公募することを検討したかどうか。</p>		
<p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>金額については、類似の機器保守料に比して割高とはいえないものであった。</p> <p>複数年度契約による安定供給又は公募への移行を検討し、適正価格とサービスレベルを確保してゆく。また、競争入札による場合には、大阪や東京を含めた複数箇所入札を検討する。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
藤本瞭一委員長、大谷惣一委員、織朱實委員、鈴木孝利委員、西村勝秀委員 (敬称略、委員長を除き50音順)		

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人 製品評価技術基盤機構	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	加熱脱離GC/MSの保守	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ワイディンシステム(株)	
入札経緯及び結果	平成26年3月10日公告(参加資格:役務ABCD) 平成26年3月11日～25日現場説明(一者参加) 平成26年3月26日入札 契約金額:1,382,400円	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを策定して職員へ周知
②業務等準備期間の十分な確保	○	落札から業務開始まで6日
③公告期間の見直し	○	公告期間16日
④公告周知方法の改善	○	経済産業省の調達情報ホームページから当機構調達情報ホームページへリンク可能
⑤電子入札システムの導入	×	導入予定なし
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者の入札不参加理由: 応札者以外ダウンロードなし
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札公告した旨を周知、複数年契約又は公募への移行を検討		
契約監視委員会のコメント		
<p>特定な用途に特化した機器のメンテナンスでは、よほどの大型案件でない限り、納入業者以外が入札することは考えにくい。それを踏まえ、年限を限って複数年契約とすることが妥当である。その場合、他業者が参入することを阻害しないように、業務内容を詳細に明らかにして、適当な間隔で公募することを検討したらどうか。 また、複数箇所入札(九州、北陸)を実施しているが、大阪や東京での入札実施を検討すべきではないか。</p>		
<p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>金額については、類似の機器保守料に比して割高とはいえないものであった。 複数年度契約による安定供給又は公募への移行を検討し、適正価格とサービスレベルを確保してゆく。また、競争入札による場合には、大阪や東京を含めた複数箇所入札を検討する。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
藤本瞭一委員長、大谷惣一委員、織朱實委員、鈴木孝利委員、西村勝秀委員 (敬称略、委員長を除き50音順)		